

一般質問通告書一覧表

平成31年第1回定例会

| 質問 順位 | 質問者 | 質問事項 | 質問要旨 | 答弁者 |
|----------|-------------|-------------------------------|--|-------------------|
| 1 | 松戸千秋 議 員 | 1. 当市における児童虐待等の現状について | 全国の児童虐待通告は、14年連続増加の8万人を超えるという痛ましい現状であります。そこで、当市における児童虐待等の実態について伺いいたします。 | 市長 担当部長 |
| | | 2. 特別な支援を必要とする児童・生徒への対応について | 平成28年第4回定例会で、「発達障がいに対する支援について」一般質問いたしました。その後の支援体制の状況をお伺いいたします。 | 市長 教育長 担当部長 |
| 2 | 岡沢亮一 議 員 | 市長が目指す市政運営について | ①市長が目指すまちづくりの基本姿勢について ②未来ビジョンで示した3本柱について | 市長 担当部長 |
| 3 | 椎野隆 議 員 | 1. 市長の政治姿勢について | ①市長がイメージする理想像(人物像含め)はどのようなものか。 ②稲敷市のまちづくりのイメージをハード面、ソフト面でどのように描いているのか。 ③市民は、将来に不安を抱いています。新市長に託したわけですが、どこに一番力を注いでいくのでしょうか。 | 市長 |
| | | 2. 市政運営について | ①平成31年度(2019年度)予算を編成する考えについて ・我が国の経済情勢をどのように見ているか。 ・市内の経済状況や雇用、所得環境などをどのように見込み、個人市民税、法人市民税をどのように見込んでいるか。 ②財源確保について ③予算編成に当たっての重点項目について | 市長 |
| | | 3. 少子化対策、農業対策、交通弱者、上下水道事業について | 予算編成の重点項目と重なるかもしれませんが、4点をどのように進めていくか。 | 市長 |
| | | 4. 東海第2原発について | 日本原電東海第2発電所は、運転40年で昨年廃炉すべきところ、原子力規制委員会は11月に20年延長を認めました。万一事故が発生すれば、稲敷市は30キロ圏外ですが、放射性物質は風に乗って到達することは、8年前の福島原発事故でも明らかです。 ①東海第2原発再稼働についての基本的な考えを伺います。 ②広域避難計画に基づく受け入れ状況や進捗について伺います。 ③事故の内容によっては本市も避難しなければならない事態もありうると思いますが、市長はどのように考えているのか。 | 市長 |

| | | | | |
|---|-------------|--------------------------------|---|------------|
| 4 | 若松宏幸 議 員 | 1. 地域の為の再生可能エネルギー開発について | 稲敷市が生き残れるかどうかは、まず市民の皆様が住み続けたいと思う地域であるかが基本となる。家族を養うことのできる仕事があるか、また自分で新たな仕事を起業できるかどうかである。再エネ開発とその関連事業には地域をけん引するだけの大きな可能性があり、地域内の「カネとその循環づくり」の取組である。地域の新たな経済を生み出すローカルベンチャーを増殖させる行政の取組についてお伺いいたします。 | 市長 担当部長 |
| | | 2. 地区防災計画の策定について | 昨年8月に稲敷市防災研修会が開催され、正副区長、民生委員児童委員、防災士の方が参加して、自治防災について研修いただきましたが、本市の地域防災計画にうたわれている地区防災計画作成の支援についてお伺いいたします。 | 市長 担当部長 |
| 5 | 山本彰治 議 員 | 休日における小児科医療の充実に関して | 少子高齢化が進む中、稲敷市の出生数はいよいよ200人を大きく割り込んできている現状があります。これからの稲敷市を考える時、子育てに関しては重要課題になってまいります。その中で、小児科医療についてはどうなっているのか。子育て世代にとっては大きな問題である小児科医療の市の今後の方向を質問いたします。 | 市長 担当部長 |
| 6 | 根本浩 議 員 | 平成30年産飼料用米の減収対策及び今後のコメ生産調整について | ①平成30年産の飼料用米は、台風の影響で想定を超えた大幅な減額になりましたが、それに対する対策は講じているのか。 ②コメの生産調整は平成30年度に大きく制度変更がありました。初年度の実績と今後の方針を伺います。 | 市長 担当部長 |
| 7 | 竹神裕輔 議 員 | 成年後見制度の推進について | 認知症などで判断能力が十分でない人を支援する成年後見制度は、介護保険と並び今後の本市の超高齢化を支える「車の両輪」として推進すべき制度であると考えます。 そこで、稲敷市成年後見サポートセンターの取組や成年後見制度の利用状況についてお伺いさせていただきます。 | 市長 担当部長 |
| 8 | 篠田純一 議 員 | 1. 市内企業育成による地域活性化について | 寛市長が議員時代に一般質問をした「市内企業育成による地域活性化について」を、今度は市長としてそれを実現する立場にあるわけですが今後それらにどう取り組んでいくのか、施策や進め方をお聞かせください。 | 市長 |
| | | 2. 馬渡地区の排水問題について | 市民の生活と財産を守る為に前田口市長の意思を引継ぎ、馬渡地区排水問題の解決に向けて取り組まれるのかどうか寛市長の考えをお聞かせください。 | 市長 |

| | | | | |
|----|------------|----------------------------|--|------------|
| | | 3. 入札結果の周知拡大について | <p>市内企業育成による地域活性化を考えれば、どのような企業が落札しているかの入札情報の周知は重要であると考えます。</p> <p>現在、入札情報は市のホームページに掲載されていますが、インターネットを利用していない市民の為に、公平な情報の提供の観点から広報誌への掲載は、やはり重要であると考えますがいかがでしょうか。</p> | 市長 担当部長 |
| 9 | 山口清吉 議員 | 1. 算市長の市政運営について | <p>①市の積立金は必要最低限とし、市民の暮らしのために還元していくべきであると思うがいかがでしょうか。</p> <p>②日本共産党が実施した「2018年市民アンケート」によりますと、市民の市政に期待する施策のベスト3は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道料金の引下げ ・国保税の引下げ ・子育て支援・学校給食の無料化 でした。 <p>市民の願いに応えることが稲敷市活性化の基本であると考えますがいかがでしょうか。</p> | 市長 担当部長 |
| | | 2. 残土不法投棄について | <p>「稲敷市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例」が平成29年9月29日から全面改正・公布され、これで稲敷市には残土不法投棄はできないと市民も業者も思いました。しかし、圏央道アクセス道路入口付近の不法投棄は止まらず、さらに反対側にも投棄されました。なぜ、不法投棄を止められなかったのかお伺いいたします。</p> | 市長 担当部長 |
| 10 | 浅野信行 議員 | 1. 風疹の拡大防止について | <p>風疹の感染拡大防止に向けた取組として、39歳～56歳の男性の抗体検査と予防接種が、今春から2021年度末までの3年間、原則無料化されるそうです。稲敷市としての取組をお伺いいたします。</p> | 担当部長 |
| | | 2. スマート農業について | <p>スマート農業とは、ロボット技術や ICT を活用して、超省力・高品質生産を実現する次世代農業です。稲敷市としても早急に検討してはいかがでしょうか。市長の御所見をお伺いいたします。</p> | 市長 担当部長 |
| 11 | 中村三郎 議員 | 1. 文化祭における主会場の弾力的な運用方法について | <p>毎年市民の皆さんが楽しみにしている秋の文化祭の主会場を各地区回り番にしてはと提案するものであります。</p> | 市長 担当部長 |
| | | 2. つくば霞ヶ浦りんりんロードの活用方法について | <p>すでに県が主体となって進めているりんりんロードは、大方完成に達しているとの新聞報道がありました。この際、稲敷市においてもその活用方法について取り組んでおられることと思いますが、まずはその具体例についてお伺いいたします。</p> | 市長 担当部長 |